

令和3年度

遠野市が出資している
法人の監査結果報告書

遠野市監査委員

遠野市監査委員告示第11号
令和4年8月19日

地方自治法第199条第7項の規定により遠野市が出資している法人の監査を実施したので、同条第9項の規定により、その結果を別紙のとおり公表します。

遠野市監査委員 多田博子
遠野市監査委員 奥友康悦

目 次

第1	監査の期日、対象等	1
第2	監査の内容	1
第3	監査の結果	1
1	株式会社遠野	2
2	株式会社遠野テレビ	6
3	一般社団法人遠野市畜産振興公社	11
4	一般社団法人遠野ふるさと公社	22
5	一般社団法人遠野わさび公社	28

【凡例】

- 1 文中及び各表中に用いる比率は、原則として小数点第2位を四捨五入して表示した。
- 2 千円単位で表示してあるものについては、原則として千円未満を四捨五入して表示した。そのため差額又は合計金額が一致しない場合がある。
- 3 文中及び各表中に用いる構成比率は、それぞれの占める割合を表示し、比較増減率（伸び率）は前年度に対する増減の割合を表示した。
- 4 符号の用法は、次のとおりである。
 - 「0.0」は、比較増減率の欄を除き、該当数値はあるが表示単位未満のものを示す。
 - 「-」は、該当数値がないもの又は算出不能なものを示す。
 - 「△」は、負数、減又は収入不足を示す。

遠野市が出資している法人の監査結果報告書 (令和3年度決算分)

第1 監査の期日、対象等

地方自治法第199条第7項の規定に基づき、市が出資している法人について監査を実施した。書類監査は令和4年7月11日、各法人からの聞き取りによる監査は、各法人の事務所又は市役所本庁舎会議室において7月13日及び15日の2日間、延べ3日間実施した。

法人名		資本金総額	市の出資金	出資率
1	株式会社遠野	200,000千円	100,000千円	50.0%
2	株式会社遠野テレビ	93,000千円	51,000千円	54.8%
3	一般社団法人遠野市畜産振興公社	250,000千円	190,000千円	76.0%
4	一般社団法人遠野ふるさと公社	71,000千円	60,500千円	85.2%
5	一般社団法人遠野わさび公社	5,000千円	3,300千円	66.0%
合計		619,000千円	404,800千円	—

(④1000_監査対象法人)

第2 監査の内容

各法人の令和3年度における事業報告書及び財務諸表により、その内容を監査するとともに、総勘定元帳、預金通帳その他関係書類を試査する形で提示を受け、また、法人の代表者、経理担当者等からの説明を聴取して実施した。

第3 監査の結果

各法人の事業報告書及び財務諸表は、本事業年度における事業成果及び財務状況をおおむね適正に表示していると認められた。

令和3年度決算における損益計算書又は正味財産増減計算書で赤字を計上している法人は、(株)遠野、(一社)遠野市畜産振興公社、(一社)遠野ふるさと公社、(一社)遠野わさび公社の4法人である。(株)遠野テレビは、開業以来連続の黒字決算となった。

詳細については、後述の監査結果のとおりであるが、昨年同様、生産原価を下回る価格や市況価格を反映しない金額での販売が(一社)遠野市畜産振興公社・放牧事業部門及び(一社)遠野わさび公社において認められた。2社については、自らの経営の健全性と安定性の実現のみならず、今後も持続的なサービス提供のため、原価管理に基づく価格設定の見直しを検討されたい。

各法人とも新型コロナウイルス感染症等による人流・物流の変化、経済活動低下の影響を受け、厳しい経営となった1年であったが、公益法人においては公益法人会計基準、会社法に基づく法人においては企業会計原則を遵守しながら、一層の経営努力を望むものである。

1 株式会社遠野

遠野ふれあい交流センター、とおの物語の館及び城下町資料館の指定管理、遠野市立博物館の受付業務、宿泊施設、レストラン、喫茶店及び土産品店の経営並びに各種イベントの企画、制作、運営等を営む法人である。

令和3年度は東北デスティネーションキャンペーン、東京オリンピック・パラリンピック等による観光入込数の増が期待されたが、新型コロナウイルス感染症の影響による国のまん延防止等重点措置や緊急事態宣言の発令、岩手県独自の緊急事態宣言や警戒宣言、リモートワークの定着等により人流が回復せず、令和2年度に引き続き厳しい一年となった。

あえりあ遠野の宿泊部門においては、宿泊者数10,991人（前年度8,696人）と前年度を2,295人（26.4%）上回った。これは、いわて旅応援プロジェクト及び遠野宿泊応援クーポンを活用し、県内及び近県の教育旅行、スポーツ合宿、県主催のセミナーグループ等の集客を図ったことによるものである。客室全62室の稼働率は35.3%（前年度28.0%）で7.3ポイント増加、売上額は72,260千円（前年度55,807千円）で16,453千円（29.5%）増加とはなかったが、コロナ禍前と比較すると売上額は6割程度となっている。

営業（料飲）部門においては、観光ツアー客等の食事利用は978人（前年度580人）で68.6%増加、レストラン及び宴会の売上額は54,738千円（前年度46,502千円）で8,236千円（17.7%）の増加となったが、婚礼及び祝賀会の利用は皆無であった。新たな取組として始めた持ち帰り用弁当や二段折膳の販売は好評ということであり、今後の売上増が期待される。

受託管理部門のうち、とおの物語の館については、入館者数12,062人（前年度10,941人）で10.2%増加し、その結果お土産処赤羽根蔵への来客者も増加して売上は6,724千円（前年度6,149千円）で9.4%増加となった。

なお、遠野ふれあい交流センター（とおの物語の館他含む）及び遠野市立博物館受付業務の合算での受託料は71,160千円（前年度72,141千円）であった。

経営成績では、総収益が218,660千円（前年度202,444千円）と16,216千円（8.0%）増加したが、総費用も231,111千円（前年度215,243千円）で15,868千円（7.4%）増加し、当期純利益は△12,450千円（前年度△12,799千円）で349千円（2.7%）の増加となった。

これに前期繰越利益剰余金△11,793千円を加えた次期繰越利益剰余金は△24,243千円となっている。

新型コロナウイルス感染症の影響により様相が一変した中で、教育旅行等に係る営業や新たな持ち帰り用弁当等の販売、雇用調整助成金を活用して販管費の削減の取組が見られたものの、令和3年度の法人経営・事業運営は、昨年度に引き続き厳しい数字での決算となった。

3年後を見越した取組を進めているということであるが、従前とは異なって大きく変化した市場環境に対し、厳しい経営状況への認識を持ち、民間企業の強みを発揮した攻めの事業展開に期待したい。

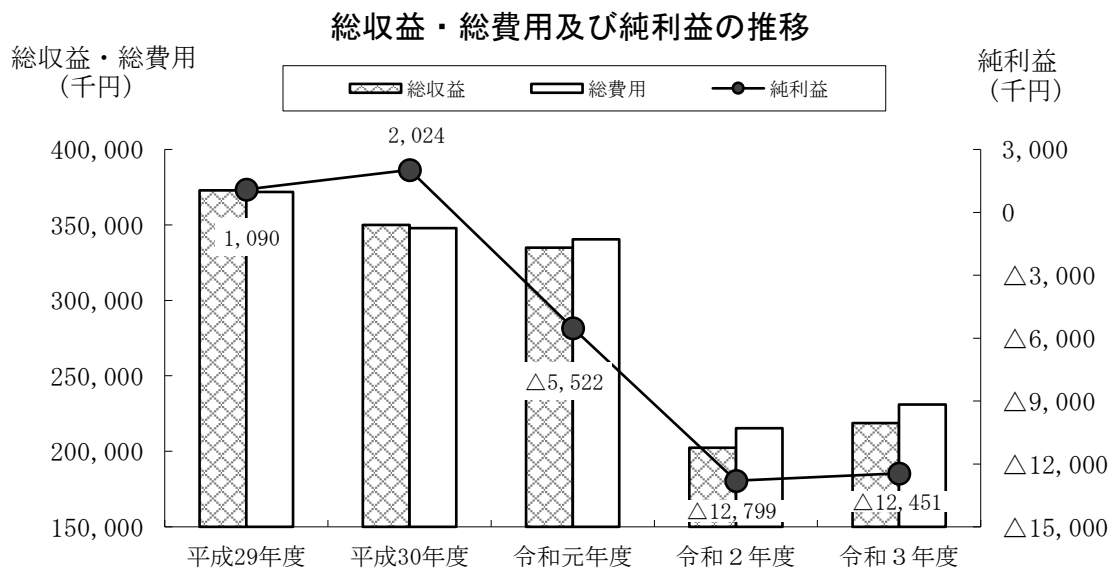
(1) 経営状況

(単位：円、%)

区 分	令和2年度	令和3年度	前年度比較	
			増減額	増減率
総 収 益	202,443,657	218,660,346	16,216,689	8.0
総 費 用	215,242,722	231,110,544	15,867,822	7.4
当期純利益	△12,799,065	△12,450,198	348,867	2.7

(④1101_遠野_経営状況)

※ 総費用には、法人税等納税充当金を含む。



(単位：千円)

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
総収益	372,841	349,949	334,825	202,444	218,660
総費用	371,751	347,925	340,347	215,243	231,111
純利益	1,090	2,024	△5,522	△12,799	△12,451

(④1102_遠野_総収入等の推移)

(2) 財務状況

表 1 損益計算書

株式会社遠野

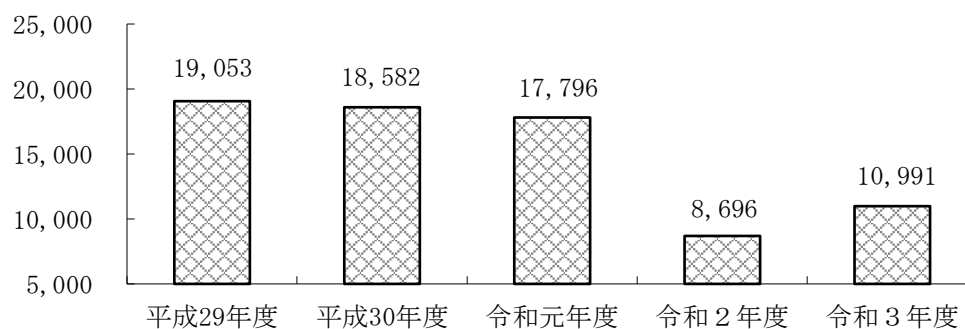
(単位：円、%)

区 分		令和 2 年度	令和 3 年度	前年度比較	
				増減額	増減率
1 収入	(1) 売上高	174,449,561	198,158,813	23,709,252	13.6
	(2) 営業外収益	27,994,096	20,435,835	△7,558,261	△27.0
	計	202,443,657	218,594,648	16,150,991	8.0
2 支出	(1) 売上原価	19,267,138	22,824,924	3,557,786	18.5
	(2) 販売費及び一般管理費	195,297,309	207,833,792	12,536,483	6.4
	(3) 営業外費用	375,275	148,828	△226,447	△60.3
	計	214,939,722	230,807,544	15,867,822	7.4
経常利益		△12,496,065	△12,212,896	283,169	2.3
特別利益		0	65,698	65,698	皆増
特別損失		0	0	0	0.0
法人税等充当額		303,000	303,000	0	0.0
法人税等調整額		0	0	0	0.0
当期純利益		△12,799,065	△12,450,198	348,867	2.7
前期繰越利益剰余金		1,006,167	△11,792,898	△12,799,065	△1,272.1
次期繰越利益剰余金		△11,792,898	△24,243,096	△12,450,198	△105.6

(④1104_遠野_損益計算書)

(人)

宿泊客数の推移



(単位：人、%)

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	前年度比較	増減率
宿泊客数	19,053	18,582	17,796	8,696	10,991	2,295	26.4

(④1103_遠野_宿泊客数の推移)

表2 貸借対照表

株式会社遠野

(単位：円、%)

区 分	令和2年度	令和3年度	前年度比較	
			増減額	増減率
1 資産	256,364,388	248,493,035	△7,871,353	△3.1
(1) 流動資産	248,090,678	240,234,659	△7,856,019	△3.2
現金及び預金	223,232,790	217,866,785	△5,366,005	△2.4
売掛金	4,827,359	5,316,522	489,163	10.1
棚卸資産	8,399,741	8,511,340	111,599	1.3
立替金	70,728	0	△70,728	皆減
未収入金	10,862,751	8,513,793	△2,348,958	△21.6
未収還付法人税等	489,018	2,105	△486,913	△99.6
前払費用	237,255	55,114	△182,141	△76.8
貸倒引当金	△28,964	△31,000	△2,036	△7.0
(2) 固定資産	8,273,710	8,258,376	△15,334	△0.2
有形固定資産	8,025,590	8,060,456	34,866	0.4
無形固定資産	55,000	55,000	0	0.0
投資その他の資産	193,120	142,920	△50,200	△26.0
2 負債	66,557,286	71,136,131	4,578,845	6.9
(1) 流動負債	25,157,132	26,860,266	1,703,134	6.8
買掛金	1,039,185	1,197,751	158,566	15.3
未払金	5,512,761	4,013,527	△1,499,234	△27.2
未払費用	10,771,703	11,624,257	852,554	7.9
前受金	20,000	80,000	60,000	300.0
仮受金	17,400	0	△17,400	皆減
未払消費税等	0	2,506,800	2,506,800	皆増
未払法人税等	634,600	1,143,700	509,100	80.2
賞与引当金	5,600,000	5,600,000	0	0.0
預り金	1,561,483	694,231	△867,252	△55.5
(2) 固定負債	41,400,154	44,275,865	2,875,711	6.9
3 純資産	189,807,102	177,356,904	△12,450,198	△6.6
(1) 資本金	200,000,000	200,000,000	0	0.0
(2) 利益準備金	1,600,000	1,600,000	0	0.0
(3) 繰越利益剰余金	△11,792,898	△24,243,096	△12,450,198	△105.6
負債及び純資産合計	256,364,388	248,493,035	△7,871,353	△3.1

(④1105_遠野_貸借対照表)

2 株式会社遠野テレビ

CATV「遠野テレビ」を中心としたマルチメディアネットワークの構築によるテレビの難視聴の解消、地震等災害時の緊急対応、多チャンネルテレビや電話、インターネット等の様々なシステムが利用可能な高度情報施設の運営受託を目的として平成12年に設立された会社であり、有線テレビジョン放送事業及び放送施設の管理運営の受託、有線放送電話事業・電気通信事業の受託、映像ソフトの企画制作業務、情報処理サービス業務、テレビ番組・コマーシャルの企画制作等の業務を行っている。

令和3年4月に開局20周年を迎え、記念誌の発行、記念番組の制作及び放送、加入者限定プレゼントキャンペーン等7事業を行ったほか、4Kに対応した語り部「遠野物語」の制作放送等を開始した。

また、令和2年度に採択された国の「高度無線環境整備推進事業」及び「新たな日常の定着に向けたケーブルテレビ光化による耐災害性強化事業」により、F T T H化整備事業を年度中に終える必要があった。令和3年1月1日に、「経営改革プロジェクト」を社内に立ち上げ、工事の支障となる項目を事前に想定し、市との連携により改善策を検討していたことからスムーズに作業を進めることができた。

F T T H化整備に伴う宅内工事前には、自主放送番組、ホームページ、DM案内等での周知を徹底するとともに、工事の際にはインターネット意識アンケートを実施し、未加入者に丁寧な説明を行うことで新たなユーザーの獲得につなげた。

令和4年3月31日現在のテレビ加入状況は、遠野エリア7,189世帯（前年度比123世帯減、加入率82.1%）、宮守エリア1,538世帯（前年度比4世帯減、加入率99.0%）、合計8,727世帯（加入率84.6%）で前年度から127世帯減少となっている。これは、F T T H化の工事を進める過程で、遠野テレビ加入者の休止世帯409件に継続有無の確認を行い、207件が解約となったこと等による。

同じくインターネット加入状況は、遠野エリア3,336世帯（前年度比193世帯増、加入率38.1%）、宮守エリア611世帯（前年度比16世帯増、加入率39.3%）、合計3,947世帯（前年度比209世帯増、加入率38.3%）と増加している。

経営成績は、総収益が265,187千円（前年度275,506千円）で10,319千円（3.7%）減少した。一方、総費用も260,209千円（前年度272,107千円）で11,898千円（4.4%）減少したことから、当期純利益は4,978千円（前年度3,400千円）で1,578千円（46.4%）の増加となった。これに前期繰越利益剰余金35,831千円と合わせた当期未処分利益は40,809千円、任意積立金60,000千円を加えた利益剰余金は100,809千円となっており、着実に当期純利益及び繰越剰余金を生み出し、経営状態は堅調に推移していると認められた。

また、「経営改革プラン」を策定し、(株)遠野テレビのサービス向上と今後10年間の目指すべき姿を定め着実に取組を進めており、次年度は第3次中期経営改革を策定し、5年間の進むべき方向性を定める予定としている。更には、令和5年度からの指定管理者制度への移行に向けた取組が進められている。情報化が進む中、地域に密着したきめ細やかなサービスを維持しながら、自立した経営体制の確立に期待したい。

(1) 経営状況

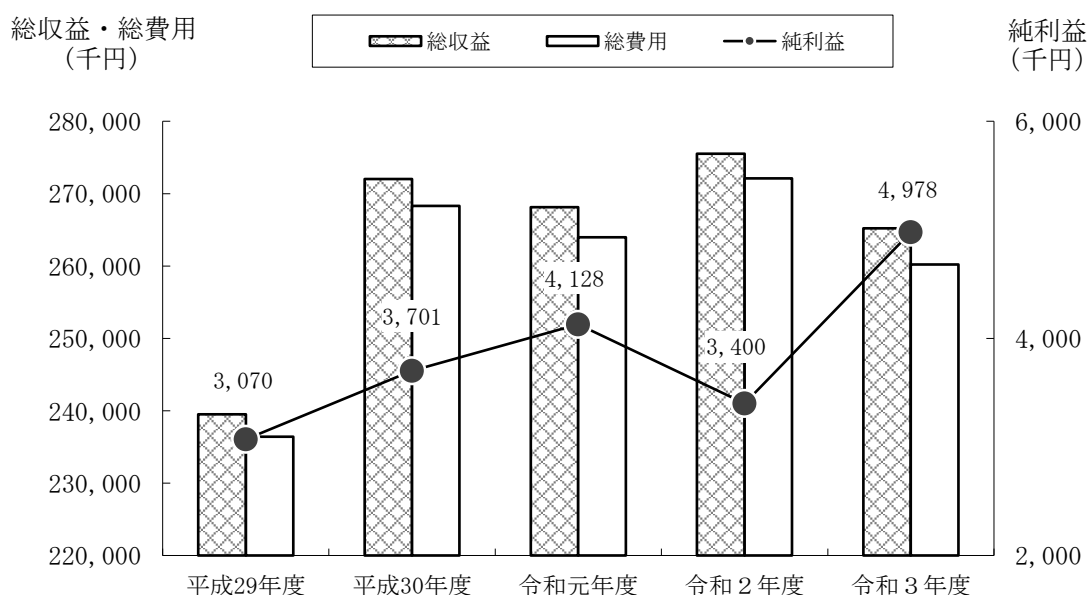
(単位：円、%)

区 分	令和2年度	令和3年度	前年度比較	
			増減額	増減率
総 収 益	275,506,403	265,187,395	△10,319,008	△3.7
総 費 用	272,106,899	260,209,110	△11,897,789	△4.4
当期純利益	3,399,504	4,978,285	1,578,781	46.4

(④1201_遠野テレビ_経営状況)

※ 総費用には、法人税等納税充当金を含む。

総収益・総費用及び純利益の推移



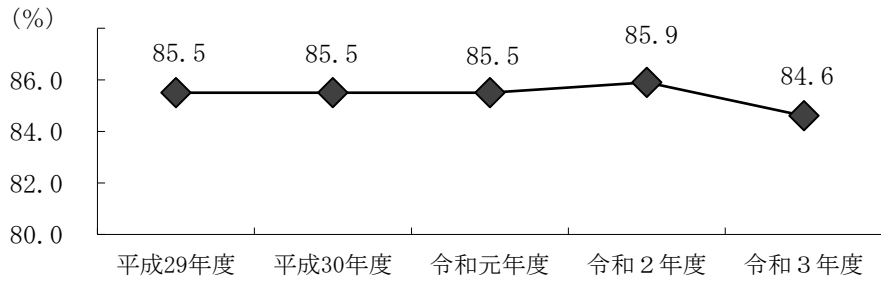
遠野テレビ

(単位：千円)

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
総収益	239,496	272,019	268,104	275,506	265,187
総費用	236,426	268,318	263,976	272,107	260,209
純利益	3,070	3,701	4,128	3,400	4,978

(④1202_遠野テレビ_総収入等の推移)

遠野テレビ加入率の推移



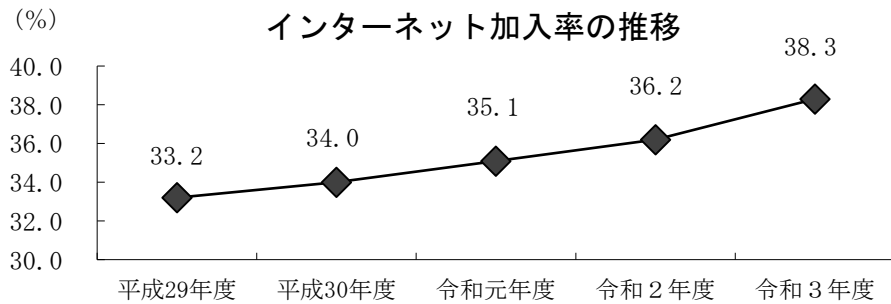
遠野テレビ

(単位: 世帯、%)

区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	前年度比較	増減率
遠野エリア	対象世帯数	8,758	8,758	8,758	8,758	0	0.0
	加入世帯数	7,275	7,281	7,282	7,312	△ 123	△ 1.7
	加入率	83.1	83.1	83.1	83.5	ポイント △ 1.4	—
宮守エリア	対象世帯数	1,554	1,554	1,554	1,554	0	0.0
	加入世帯数	1,546	1,540	1,538	1,542	△ 4	△ 0.3
	加入率	99.5	99.1	99.0	99.2	ポイント △ 0.2	—
合計	対象世帯数	10,312	10,312	10,312	10,312	0	0.0
	加入世帯数	8,821	8,821	8,820	8,854	△ 127	△ 1.4
	加入率	85.5	85.5	85.5	85.9	ポイント △ 1.3	—

(④1203_遠野テレビ_加入率の推移)

インターネット加入率の推移



遠野テレビインターネット

(単位: 世帯、%)

区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	前年度比較	増減率
遠野エリア	対象世帯数	8,758	8,758	8,758	8,758	0	0.0
	加入世帯数	2,912	2,956	3,052	3,143	193	6.1
	加入率	33.2	33.8	34.8	35.9	ポイント 2.2	—
宮守エリア	対象世帯数	1,554	1,554	1,554	1,554	0	0.0
	加入世帯数	513	549	571	595	16	2.7
	加入率	33.0	35.3	36.7	38.3	ポイント 1.0	—
合計	対象世帯数	10,312	10,312	10,312	10,312	0	0.0
	加入世帯数	3,425	3,505	3,623	3,738	209	5.6
	加入率	33.2	34.0	35.1	36.2	ポイント 2.1	—

(④1204_遠野テレビ_インターネット_加入率の推移)

(2) 財務状況

表 1 損益計算書

遠野テレビ

(単位：円、%)

区 分		令和2年度	令和3年度	前年度比較	
				増減額	増減率
1 収入	(1)売上高	273,680,433	263,853,653	△9,826,780	△3.6
	(2)営業外収益	1,825,970	1,274,105	△551,865	△30.2
	計	275,506,403	265,127,758	△10,378,645	△3.8
2 支出	(1)売上原価	132,876,043	117,006,527	△15,869,516	△11.9
	(2)販売費及び一般管理費	138,076,955	140,116,697	2,039,742	1.5
	(3)営業外費用	0	1,153,385	1,153,385	皆増
	計	270,952,998	258,276,609	△12,676,389	△4.7
経常利益		4,553,405	6,851,149	2,297,744	50.5
特別利益		0	59,637	59,637	皆増
特別損失		1	30,001	30,000	3,000,000.0
法人税等充当額		1,153,900	1,902,500	748,600	64.9
当期純利益		3,399,504	4,978,285	1,578,781	46.4
前期利益剰余金		92,431,603	95,831,107	3,399,504	3.7
次期利益剰余金		95,831,107	100,809,392	4,978,285	5.2

(④1205_遠野テレビ_損益計算書)

表2 貸借対照表

遠野テレビ

(単位：円、%)

区 分	令和2年度	令和3年度	前年度比較	
			増減額	増減率
1 資産	285,035,686	279,083,207	△5,952,479	△2.1
(1) 流動資産	241,354,316	250,399,275	9,044,959	3.7
現金及び預金	168,288,332	190,643,909	22,355,577	13.3
貯蔵消耗品	84,210	87,820	3,610	4.3
商品	511,300	340,800	△170,500	△33.3
立替金	44,164	80,435	36,271	82.1
未収金	72,809,991	59,550,992	△13,258,999	△18.2
前払費用	52,319	52,319	0	0.0
貸倒引当金	△436,000	△357,000	79,000	18.1
(2) 固定資産	43,681,370	28,683,932	△14,997,438	△34.3
有形固定資産	43,398,370	28,440,932	△14,957,438	△34.5
無形固定資産	40,000	0	△40,000	皆減
投資その他の資産	243,000	243,000	0	0.0
2 負債	96,204,579	85,273,815	△10,930,764	△11.4
(1) 流動負債	51,204,039	57,794,823	6,590,784	12.9
未払費用	27,286,662	28,061,080	774,418	2.8
前受金	52,200	52,200	0	0.0
預り金	22,305,877	23,976,843	1,670,966	7.5
未払法人税等	476,800	1,325,800	849,000	178.1
未払消費税等	1,082,500	4,378,900	3,296,400	304.5
(2) 固定負債	45,000,540	27,478,992	△17,521,548	△38.9
3 純資産	188,831,107	193,809,392	4,978,285	2.6
(1) 資本金	93,000,000	93,000,000	0	0.0
(2) 任意積立金	60,000,000	60,000,000	0	0.0
(3) 繰越利益剰余金	35,831,107	40,809,392	4,978,285	13.9
うち当期純利益	3,399,504	4,978,285	1,578,781	46.4
負債及び純資産合計	285,035,686	279,083,207	△5,952,479	△2.1

(④1206_遠野テレビ_貸借対照表)

3 一般社団法人遠野市畜産振興公社

遠野市と花巻農業協同組合が総合的な畜産振興を推進するために設立した牧場、草地、家畜の受託管理施設等の効率的な管理運営等を行う法人であり、平成25年10月1日に一般社団法人に移行した。

「馬の里事業部門」では、競走馬施設管理事業、ホースパーク事業、乗用馬育成事業等を行っており、「馬産地遠野」の伝統を継承するため、福祉・教育・観光の各分野で関係部署と連携して、公益性の高い事業に積極的に取り組んでいる。

「放牧事業部門」では、牧場及び草地の管理運営、家畜の受託放牧・管理、キャトルセンターの管理運営、堆肥センターの運営、収益事業等による畜産振興に取り組んでいる。

馬の里事業部門と放牧事業部門を合わせた経営成績は、経常・経常外収益が282,951千円（前年度293,156千円）で10,205千円（3.5%）減少した。経常・経常外費用（法人税等充当金含む）は283,416千円（前年度293,341千円）で9,925千円（3.4%）減少し、当期一般正味財産増減額△465千円（前年度△185千円）で280千円（151.7%）減少。これに前期繰越収支差額△62,833千円を加えた次期繰越収支差額は△63,298千円となっている。これは、馬の里事業部門では3年連続での黒字決算であったが、放牧事業部門で馬の里事業部門での利益を超える赤字決算となったことによる。詳細については、事業ごとの記述のとおりである。

【馬の里事業部門】

競走馬施設管理事業では、施設営繕の管理を確実にを行い、施設貸出先である2法人が出資している（株）遠野トレーニングセンターの令和3年度における月間平均利用実績は67.2頭（前年度55.4頭）と前年度実績より11.8頭/月増加した。

ホースパーク事業では、新型コロナウイルス感染症の影響で、まちなか馬車運行等の馬の里施設外での馬事イベントは中止されたが、施設内での乗馬教室、乗馬体験、希望する保育園等の受入れに努め、ふれあい体験・引馬利用は320人（前年度236人）、乗馬教室は73人（前年度62人）と利用者数は増加した。遠野緑峰高校馬事研究会の活動については、学校及び市との連携強化により円滑に推進されたほか、新たにこども流鏑馬の練習指導に馬の里職員が当たった。

乗用馬育成事業では、継続受託した新潟県粟島浦村馬管理現地指導業務及び帯広畜産大学受精卵移植業務の受託料は6,665千円（前年度4,969千円）に増加した。遠野市乗用馬市場については、昨年度から新規購買者の掘り起こしと全国に向けた情報発信のため覆馬場内にWi-Fiを設置し、インターネット・ライブ配信及び電話入札を行った。結果として、最高価格は2,600千円（前年度2,000千円）、購買者数27団体（前年度30団体）、総取引額13,470千円（前年度18,390千円）、平均価格792千円（前年度1,081千円）、上場17頭に対する売買成立は13頭・売却率76.5%（昨年度17頭・73.9%）となり、総取引額は昨年度を下回ったものの売却率は昨年度を上回った。売買成立の内訳としては、1歳馬が上場頭数9頭に対して6頭・売却率66.7%（前年度71.0%）、2歳馬は売却率100%と、購買者には基礎調教済みの2歳馬を購入する意向が見られるとのことであった。乗用馬預託については、計画頭数14頭を確保し、採算性の高い調教馬及び休養馬が10頭（前年度8頭）と増

えたことにより増収が図られた。繁殖事業については、乗用種雄馬が5頭、日本馬事協会からの貸付で飼養している農用種雄馬1頭の計6頭の供用と日本馬事協会からの輸入凍結精液を活用し、種付頭数は乗用37頭（前年度34頭）、農用12頭（前年度8頭）の計49頭（前年度42頭）であった。受胎頭数は乗用24頭・受胎率64.9%（前年度27頭・79.4%）、農用7頭・受胎率58.3%（前年度5頭・62.5%）の計31頭・受胎率63.3%（前年度32頭・76.2%）であった。

経営成績では、経常・経常外収益は106,077千円（前年度108,243千円）で2,166千円（2.0%）減少した。経常・経常外費用（法人税等充当額を含む）は102,303千円（前年度105,102千円）で2,799千円（2.7%）減少した結果、当期一般正味財産増減額は3,774千円（前年度3,141千円）で633千円（20.1%）の増加となっている。これに前期繰越収支差額△93,126千円を加えた次期繰越収支差額は△89,351千円となっている。

今年度は、覆馬場火災報知器設置工事及び屋根付き連絡馬道等大雨被害修繕工事を自主財源で実施したほか、収入の確保に努め収益を確保した。今後も老朽化した施設の計画的更新を含め、社会情勢の変化に対応した中長期的視野に立った収益事業の展開と公益事業である馬事文化の伝承普及のためのホースパーク事業の強化に努められたい。

【放牧事業部門】

今年度は公共牧野の広大な面積と豊富な草資源を有効に活用し、草地の効率的な管理運営と受託放牧を中心とした合理的な牧場経営を推進するため、高清水牧場を閉牧し、荒川牧場と寺沢牧場の2牧場に集約した。利用農家の混乱もなくスムーズな運営移行ができ、閉牧した高清水牧場は採草地として活用し、粗飼料の確保に努めた。全体として黒毛和種など76頭（11.1%）が減少し、放牧戸数も124戸（前年度140戸）と16戸（11.4%）の減少となった。放牧頭数は、寺沢牧場では牛154頭、馬22頭（計176頭）、荒川牧場では牛247頭、馬135頭（計382頭）、石羽根牧場では馬51頭と合計609頭（昨年度685頭）であった。

キャトルセンター事業では、大野平牧場が成牛286頭（前年度264頭）、哺育・育成320頭（前年度同数）、石羽根牧場が成牛239頭（前年度同数）と全体で845頭（前年度823頭）となり22頭（2.7%）増加し、うち農家預託が34頭（5.1%）増加した。農家戸数は減少しているが、1戸当たりの利用頭数が増えたことで、利用料収入が増加した。また、大野平及び石羽根キャトルセンターは高い利用率で推移している。

収益事業の子牛生産販売事業については、畜産クラスター事業で導入した繁殖素牛から生産された子牛の販売頭数は54頭（成牛15頭・子牛39頭）（前年度64頭 成牛13頭・子牛51頭）で販売総額は26,410千円（前年度33,200千円）と前年度を下回った。粗飼料生産販売事業については、天候不順の影響等により採草面積は減少したが、収穫量は前年を若干上回り、単価の高いAランクのロール牧草に今年度は455個が該当した。

経営成績では、粗飼料売上が4,390千円（前年度4,057千円）と333千円（8.2%）、キャトルセンター利用料が41,217千円（前年度40,491千円）と726千円（1.8%）がそれぞれ増加した一方で、遠野市営牧野指定管理料が受益者負担との差額補填分と家畜及び粗飼料運搬車借上料相当額の上乗せ分がなくなったことで67,959千円（前年度71,816千円）と3,857千円（5.4%）、放牧利用料が20,117千円（前年度22,399千円）で2,282千円

(10.2%)、子牛売上が24,934千円(前年度27,909千円)で2,975千円(10.7%)それぞれ減少した。その結果、経常・経常外収益は176,874千円(前年度184,913千円)で8,039千円(4.3%)減少した。また、経常・経常外費用(法人税等充当額を含む)は、181,113千円(前年度188,239千円)で7,126千円(3.8%)減少し、その結果、当期一般正味財産増減額は△4,239千円(前年度△3,326千円)で913千円(27.4%)の減少となっている。これに前期繰越収支差額30,292千円を加えた次期繰越収支差額は26,053千円となっている。

今年度から運営費削減とサービス改善を目的に夏期放牧場を3牧場から2牧場に集約し、高清水牧場を採草専用牧場とするなど新たな取組を進めているが、現状においては損失が膨らむ状況にある。また、粗飼料生産販売においては、社会情勢の変化に伴う原油価格の高騰などにより生産原価も高騰していることから、適正な販売価格の見直しを図る必要がある。

市営牧野等の管理運営に努力し、今後も生産者が安心して預託できる施設運営が行われることを望む。

(1) 経営状況

(単位：円、%)

区 分		令和2年度	令和3年度	前年度比較	
				増減額	増減率
経常・ 経常外 収益 A	馬の里	108,243,015	106,077,381	△2,165,634	△2.0
	放 牧	184,913,196	176,874,045	△8,039,151	△4.3
	計	293,156,211	282,951,426	△10,204,785	△3.5
経常・ 経常外 費用 B	馬の里	105,029,566	102,231,223	△2,798,343	△2.7
	放 牧	188,239,190	181,112,784	△7,126,406	△3.8
	計	293,268,756	283,344,007	△9,924,749	△3.4
法人税 住民税 C	馬の里	72,000	72,000	0	0.0
	放 牧	0	0	0	0.0
	計	72,000	72,000	0	0.0
当期一般正味 財産増減額 A－B－C	馬の里	3,141,449	3,774,158	632,709	20.1
	放 牧	△3,325,994	△4,238,739	△912,745	△27.4
	計	△184,545	△464,581	△280,036	△151.7

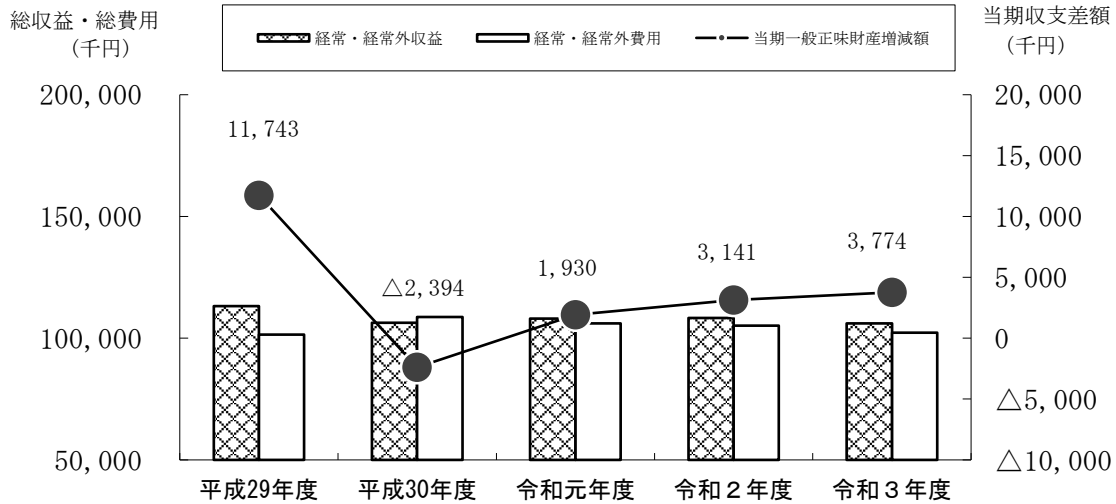
(1301_畜産公社_経営状況)

(単位：円、%)

区 分		令和2年度	令和3年度	前年度比較	
				増減額	増減率
当期一般正味財産増減額	馬の里	3,141,449	3,774,158	632,709	20.1
	放 牧	△3,325,994	△4,238,739	△912,745	△27.4
	計	△184,545	△464,581	△280,036	△151.7
前期繰越収支差額	馬の里	△96,266,964	△93,125,515	3,141,449	3.3
	放 牧	33,618,425	30,292,431	△3,325,994	△9.9
	計	△62,648,539	△62,833,084	△184,545	△0.3
当期繰越収支差額	馬の里	△93,125,515	△89,351,357	3,774,158	4.1
	放 牧	30,292,431	26,053,692	△4,238,739	△14.0
	計	△62,833,084	△63,297,665	△464,581	△0.7

(④1301-2_畜産公社_経営状況)

収益、費用及び当期一般正味財産増減額の推移（馬の里事業部門）



一般社団法人遠野市畜産振興公社（馬の里部門）

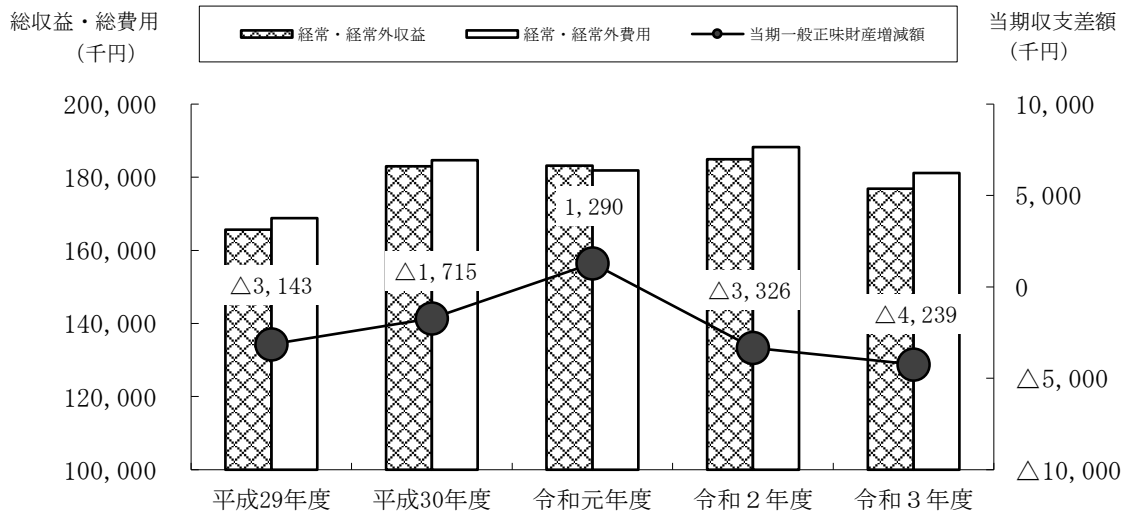
（単位：千円）

区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
経常・経常外収益	113,232	106,315	108,062	108,243	106,077
経常・経常外費用	101,489	108,709	106,132	105,102	102,303
当期一般正味財産増減額	11,743	△2,394	1,930	3,141	3,774

※経常・経常外費用には、法人税等納税充当金を含む。

（④1302_畜産公社_総収入等の推移_馬の里事業）

収益、費用及び当期一般正味財産増減額の推移（放牧事業部門）



一般社団法人遠野市畜産振興公社（放牧事業部門）

（単位：千円）

区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
経常・経常外収益	165,679	182,955	183,157	184,913	176,874
経常・経常外費用	168,822	184,670	181,867	188,239	181,113
当期一般正味財産増減額	△3,143	△1,715	1,290	△3,326	△4,239

※経常・経常外費用には、法人税等納税充当金を含む。

（④1303_畜産公社_総収入等の推移_放牧事業）

(2) 財務状況

表 1 正味財産増減計算書【全体】

一般社団法人遠野市畜産振興公社

(単位：円、%)

区 分			令和 2 年度	令和 3 年度	前年度比較	
					増減額	増減率
1 経常 収益	(1)事業収益	馬の里	53,650,083	53,423,377	△226,706	△0.4
		放 牧	182,333,723	174,020,200	△8,313,523	△4.6
		計	235,983,806	227,443,577	△8,540,229	△3.6
	(2)受取補助金	馬の里	54,254,862	52,416,000	△1,838,862	△3.4
		放 牧	432,436	283,200	△149,236	△34.5
		計	54,687,298	52,699,200	△1,988,098	△3.6
	(3)雑収益、 貸倒引当金戻入	馬の里	338,070	238,004	△100,066	△29.6
		放 牧	2,147,037	2,570,645	423,608	19.7
		計	2,485,107	2,808,649	323,542	13.0
	計	馬の里	108,243,015	106,077,381	△2,165,634	△2.0
		放 牧	184,913,196	176,874,045	△8,039,151	△4.3
		計	293,156,211	282,951,426	△10,204,785	△3.5
2 経常 費用	(1)事業費	馬の里	18,738,783	18,736,331	△2,452	0.0
		放 牧	113,852,499	102,675,758	△11,176,741	△9.8
		計	132,591,282	121,412,089	△11,179,193	△8.4
	(2)管理費	馬の里	86,257,066	83,407,311	△2,849,755	△3.3
		放 牧	74,295,348	78,337,764	4,042,416	5.4
		計	160,552,414	161,745,075	1,192,661	0.7
	(3) 貸倒引当金繰入	馬の里	33,717	87,581	53,864	159.8
		放 牧	91,342	99,257	7,915	8.7
		計	125,059	186,838	61,779	49.4
	計	馬の里	105,029,566	102,231,223	△2,798,343	△2.7
		放 牧	188,239,189	181,112,779	△7,126,410	△3.8
		計	293,268,755	283,344,002	△9,924,753	△3.4
3 経常外収益	馬の里	0	0	0	0.0	
	放 牧	0	0	0	0.0	
	計	0	0	0	0.0	
4 経常外費用	馬の里	0	0	0	0.0	
	放 牧	1	5	4	400.0	
	計	1	5	4	400.0	
5 法人税、住民税及び事業税	馬の里	72,000	72,000	0	0.0	
	放 牧	0	0	0	0.0	
	計	72,000	72,000	0	0.0	
当期一般正味財産増減額	馬の里	3,141,449	3,774,158	632,709	20.1	
	放 牧	△3,325,994	△4,238,739	△912,745	△27.4	
	計	△184,545	△464,581	△280,036	△151.7	
一般正味財産期末残高	馬の里	96,874,485	100,648,643	3,774,158	3.9	
	放 牧	90,292,431	86,053,692	△4,238,739	△4.7	
	計	187,166,916	186,702,335	△464,581	△0.2	

(④1304_畜産公社_正味財産計算書_全体)

表2 正味財産増減計算書【馬の里事業部門】

一般社団法人遠野市畜産振興公社

(単位：円、%)

区 分	令和2年度	令和3年度	比較増減	増減率
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益	108,243,015	106,077,381	△2,165,634	△2.0
事業収益	53,650,083	53,423,377	△226,706	△0.4
競走馬施設賃借料	12,360,000	12,360,000	0	0.0
競走馬施設分担金	6,702,026	6,064,192	△637,834	△9.5
作業営繕保守管理委託料	11,250,000	8,850,000	△2,400,000	△21.3
ホースパーク利用料	341,475	513,118	171,643	50.3
ホースパークふるさと村受託料	436,368	436,368	0	0.0
乗用馬預託料等	17,591,215	18,535,071	943,856	5.4
その他の事業収益	4,968,999	6,664,628	1,695,629	34.1
受取補助金等	54,254,862	52,416,000	△1,838,862	△3.4
受取地方公共団体補助金(遠野市)	52,927,862	51,393,000	△1,534,862	△2.9
その他の補助金	1,327,000	1,023,000	△304,000	△22.9
雑収益	278,371	204,287	△74,084	△26.6
貸倒引当金戻入	59,699	33,717	△25,982	△43.5
(2) 経常費用	105,029,566	102,231,223	△2,798,343	△2.7
事業費	18,738,783	18,736,331	△2,452	0.0
購入飼料費	8,227,744	9,154,373	926,629	11.3
草地管理費	656,671	436,479	△220,192	△33.5
消耗品・馬具類	1,844,775	492,538	△1,352,237	△73.3
衛生費	1,983,017	2,428,257	445,240	22.5
診療委託料	600,000	900,000	300,000	50.0
労務費	3,099,126	3,365,837	266,711	8.6
保険費	514,741	492,753	△21,988	△4.3
その他の事業費	1,812,709	1,466,094	△346,615	△19.1
管理費	86,257,066	83,407,311	△2,849,755	△3.3
給料手当	41,695,375	35,693,020	△6,002,355	△14.4
福利厚生費	7,763,629	6,494,785	△1,268,844	△16.3
水道光熱費	6,498,498	7,218,828	720,330	11.1
保守修繕費	6,892,086	12,068,970	5,176,884	75.1
車輛燃料費	570,169	575,364	5,195	0.9
損害保険料費	3,085,322	3,167,564	82,242	2.7
リース料費	780,584	888,763	108,179	13.9
委託費	936,835	728,925	△207,910	△22.2
租税公課	4,506,238	4,087,196	△419,042	△9.3
減価償却費	5,472,291	5,101,925	△370,366	△6.8
その他の管理費	8,056,039	7,381,971	△674,068	△8.4
貸倒引当金繰入	33,717	87,581	53,864	159.8
当期経常増減額	3,213,449	3,846,158	632,709	19.7
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0	0	0.0
(2) 経常外費用	0	0	0	0.0
当期経常外増減額	0	0	0	0.0
3 法人税、住民税及び事業税	72,000	72,000	0	0.0
当期一般正味財産増減額	3,141,449	3,774,158	632,709	20.1
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0.0
正味財産期首残高	93,733,036	96,874,485	3,141,449	3.4
正味財産期末残高	96,874,485	100,648,643	3,774,158	3.9

表3 正味財産増減計算書【放牧事業部門】

一般社団法人遠野市畜産振興公社

(単位：円、%)

区 分	令和2年度	令和3年度	比較増減	増減率
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益	184,913,196	176,874,045	△ 8,039,151	△ 4.3
事業収益	182,333,723	174,020,200	△ 8,313,523	△ 4.6
遠野市営牧野指定管理料	71,815,760	67,958,777	△ 3,856,983	△ 5.4
放牧利用料	22,398,935	20,116,906	△ 2,282,029	△ 10.2
キャトル利用料	40,490,939	41,217,274	726,335	1.8
管外放牧利用料	213,556	0	△ 213,556	皆減
子牛売上	27,909,166	24,933,745	△ 2,975,421	△ 10.7
堆肥センター運営業務受託料	9,363,000	9,474,000	111,000	1.2
その他受託料	3,897,000	4,110,000	213,000	5.5
粗飼料生産販売事業その他	6,245,367	6,209,498	△ 35,869	△ 0.6
受取補助金等	432,436	283,200	△ 149,236	△ 34.5
受取地方公共団体補助金(遠野市)	172,700	173,700	1,000	0.6
その他の補助金	259,736	109,500	△ 150,236	△ 57.8
雑収益	1,995,866	2,479,303	483,437	24.2
貸倒引当金戻入	151,171	91,342	△ 59,829	△ 39.6
(2) 経常費用	188,239,189	181,112,779	△ 7,126,410	△ 3.8
事業費	113,852,499	102,675,758	△ 11,176,741	△ 9.8
購入飼料費	39,691,081	36,424,805	△ 3,266,276	△ 8.2
草地管理費	14,060,020	11,274,330	△ 2,785,690	△ 19.8
賃借料	2,562,756	2,561,456	△ 1,300	△ 0.1
作業委託料	5,856,055	5,347,550	△ 508,505	△ 8.7
労務費	36,605,840	32,637,830	△ 3,968,010	△ 10.8
繁殖牛生産費	2,796,561	2,290,600	△ 505,961	△ 18.1
管外放牧料	213,556	0	△ 213,556	皆減
その他の事業費	12,066,630	12,139,187	72,557	0.6
管理費	74,295,348	78,337,764	4,042,416	5.4
給料手当	32,573,750	36,794,268	4,220,518	13.0
福利厚生費	5,536,558	6,198,376	661,818	12.0
水道光熱費	5,089,080	5,573,239	484,159	9.5
保守修繕費	4,412,041	5,112,691	700,650	15.9
車輛燃料費	3,136,717	3,908,242	771,525	24.6
リース料費	16,148,790	11,891,559	△ 4,257,231	△ 26.4
租税公課	471,735	545,533	73,798	15.6
減価償却費	2,800,172	3,789,531	989,359	35.3
その他の管理費	4,126,505	4,524,325	397,820	9.6
貸倒引当金繰入	91,342	99,257	7,915	8.7
当期経常増減額	△ 3,325,993	△ 4,238,734	△ 912,741	△ 27.4
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0	0	0.0
(2) 経常外費用	1	5	4	400.0
当期経常外増減額	△ 1	△ 5	△ 4	△ 400.0
3 法人税、住民税及び事業税	0	0	0	0.0
当期一般正味財産増減額	△ 3,325,994	△ 4,238,739	△ 912,745	△ 27.4
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0.0
正味財産期首残高	93,618,425	90,292,431	△ 3,325,994	△ 3.6
正味財産期末残高	90,292,431	86,053,692	△ 4,238,739	△ 4.7

(④1306_畜産公社_正味財産計算書_放牧部)

表4 貸借対照表【全体】

一般社団法人遠野市畜産振興公社

(単位：円、%)

区 分			令和2年度	令和3年度	前年度比較	
					増減額	増減率
1 資産	(1)流動資産	馬の里	49,881,369	56,273,964	6,392,595	12.8
		放 牧	84,932,558	80,521,245	△4,411,313	△5.2
		計	134,813,927	136,795,209	1,981,282	1.5
	(2)固定資産	馬の里	49,251,942	46,281,836	△2,970,106	△6.0
		放 牧	6,988,788	6,879,171	△109,617	△1.6
		計	56,240,730	53,161,007	△3,079,723	△5.5
	計	馬の里	99,133,311	102,555,800	3,422,489	3.5
		放 牧	91,921,346	87,400,416	△4,520,930	△4.9
		計	191,054,657	189,956,216	△1,098,441	△0.6
2 負債	(1)流動負債	馬の里	2,258,826	1,907,157	△351,669	△15.6
		放 牧	1,628,915	1,346,724	△282,191	△17.3
		計	3,887,741	3,253,881	△633,860	△16.3
	(2)固定負債	馬の里	0	0	0	0.0
		放 牧	0	0	0	0.0
		計	0	0	0	0.0
	計	馬の里	2,258,826	1,907,157	△351,669	△15.6
		放 牧	1,628,915	1,346,724	△282,191	△17.3
		計	3,887,741	3,253,881	△633,860	△16.3
3 正味財産	(1)一般正味財産	馬の里	96,874,485	100,648,643	3,774,158	3.9
		放 牧	90,292,431	86,053,692	△4,238,739	△4.7
		計	187,166,916	186,702,335	△464,581	△0.2
負債及び正味財産合計		馬の里	99,133,311	102,555,800	3,422,489	3.5
		放 牧	91,921,346	87,400,416	△4,520,930	△4.9
		計	191,054,657	189,956,216	△1,098,441	△0.6

(④1307_畜産公社_貸借対照表_全体)

表5 貸借対照表【馬の里事業部門】

一般社団法人遠野市畜産振興公社

(単位：円、%)

区 分	令和2年度	令和3年度	前年度比較	
			増減額	増減率
1 資産	99,133,311	102,555,800	3,422,489	3.5
(1) 流動資産	49,881,369	56,273,964	6,392,595	12.8
預金・現金	44,347,625	42,074,253	△2,273,372	△5.1
貸倒引当金	△33,717	△87,581	△53,864	△159.8
貯蔵品(棚卸資産)	265,925	251,925	△14,000	△5.3
未収金	5,301,536	14,035,367	8,733,831	164.7
(2) 固定資産	49,251,942	46,281,836	△2,970,106	△6.0
建物	10,968,700	8,975,358	△1,993,342	△18.2
構築物	34,852,231	32,726,999	△2,125,232	△6.1
機械及び装置	3,298,788	2,716,880	△581,908	△17.6
その他の資産	132,223	1,862,599	1,730,376	1,308.7
2 負債	2,258,826	1,907,157	△351,669	△15.6
(1) 流動負債	2,258,826	1,907,157	△351,669	△15.6
未払金	2,252,813	1,037,033	△1,215,780	△54.0
前受金・仮受金	6,013	870,124	864,111	14,370.7
(2) 固定負債	0	0	0	0.0
3 正味財産	96,874,485	100,648,643	3,774,158	3.9
(1) 一般正味財産	96,874,485	100,648,643	3,774,158	3.9
負債及び正味財産合計	99,133,311	102,555,800	3,422,489	3.5

(④1308_畜産公社_貸借対照表_馬の里事業)

表6 貸借対照表【放牧事業部門】

一般社団法人遠野市畜産振興公社

(単位：円、%)

区 分	令和2年度	令和3年度	前年度比較	
			増減額	増減率
1 資産	91,921,346	87,400,416	△4,520,930	△4.9
(1) 流動資産	84,932,558	80,521,245	△4,411,313	△5.2
預金・現金	66,790,609	60,778,752	△6,011,857	△9.0
貸倒引当金	△91,342	△99,257	△7,915	△8.7
貯蔵品（棚卸資産）	3,870,000	3,931,500	61,500	1.6
未収金	14,362,091	15,906,650	1,544,559	10.8
立替金	1,200	3,600	2,400	200.0
(2) 固定資産	6,988,788	6,879,171	△109,617	△1.6
建物	2	2	0	0.0
機械及び装置	6,829,140	4,863,462	△1,965,678	△28.8
車両運搬具	45,461	1,901,522	1,856,061	4,082.8
その他の資産	114,185	114,185	0	0.0
2 負債	1,628,915	1,346,724	△282,191	△17.3
(1) 流動負債	1,628,915	1,346,724	△282,191	△17.3
未払金	1,515,900	1,313,900	△202,000	△13.3
前受金・仮受金	113,015	0	△113,015	皆減
預り金	0	32,824	32,824	皆増
(2) 固定負債	0	0	0	0.0
3 正味財産	90,292,431	86,053,692	△4,238,739	△4.7
(1) 一般正味財産	90,292,431	86,053,692	△4,238,739	△4.7
負債及び正味財産合計	91,921,346	87,400,416	△4,520,930	△4.9

(④1309_畜産公社_貸借対照表_放牧事業)

4 一般社団法人遠野ふるさと公社

遠野市並びに市内の産業団体及び産業人の有機的な結合により、豊富な素材と資源を活用し、地域の独自性を生かした特産品の開発、流通の拡充及び地場産業の振興並びに就業機会の増大を図ることによって地域経済の活性化及び市民福祉の増進に資することを目的に、遠野市、花巻農業協同組合及び遠野商工会で構成された法人であり、平成25年4月3日に一般社団法人へ移行した。

平成27年度から、遠野市情報交流センター（遠野風の丘）、たかむろ水光園、遠野ふるさと村及び伝承園の各施設について、指定管理者制度に基づく指定管理者となっていたが、令和元年度に「営利部門は株式会社化・公益要素が高い部門は一般社団法人へと事業分割・整理」を掲げて着手した経営改善3カ年計画に基づき、令和2年6月30日をもって遠野風の丘、伝承園及び営業販売部の3部門を株式会社遠野ふるさと商社へ事業譲渡及び全従業員が転籍し、その後は同社から必要な人員の出向を受けて運営している。

令和3年度は経営改善3カ年計画の2年目であったが、令和2年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響により、2施設における入込数・売上額は前年度実績を上回ったもののコロナ禍前の実績を大きく下回った。

各施設別の入込数は、ふるさと村13,526人（前年度9,962人、35.8%増加）、たかむろ水光園44,577人（前年度45,231人、1.4%減少）で、合計では58,103人（前年度55,193人）となっている。部門別売上は、売店部門2施設の合計で12,414千円（前年度6,976千円、78.0%増加）となったが、これはふるさと村での修学旅行等団体客の受入れに伴う体験プログラムの売上が大きく伸びたことによる。食堂部門はふるさと村レストラン営業を休止とし、イベント時の貸出と団体食を水光園との連携により提供した。水光園は18,384千円（前年度16,602千円、10.7%増加）となっている。

指定管理・受託事業では、遠野市から管理を委託された2施設の指定管理料として35,946千円（前年度46,465千円）、水光園利用者送迎バス運行業務受託料及び高室浄水場休日夜間等管理業務等の合計で2,430千円（前年度9,540千円）の収入があった。

経営成績では、総収益は117,073千円（前年度174,105千円）で57,032千円（32.8%）減少し、総費用も136,176千円（前年度198,619千円）で62,443千円（31.4%）減少した。その結果、当期収支差額は△19,103千円（前年度△24,513千円）となり累積欠損額は前年度93,769千円から112,872千円へと増加した。

このことから、前年度融資を受けた日本政策金融公庫の融資返済に係る据え置き期間の変更により資金繰りを確保したほか、国のコロナ対策助成を始め、県・市・商工会等の各種助成制度を活用して経営維持に努めた。

管理運営している2施設は黒字化が難しい施設ではあるが、ふるさと村は入村数20,000人を目標に据え、体験プログラム等の情報発信やイベント等の企画・実施、一部リニューアルした水光園はターゲットを絞った売れる宿泊商品づくりなど、各施設での創意工夫と営業努力に期待したい。

(1) 経営状況

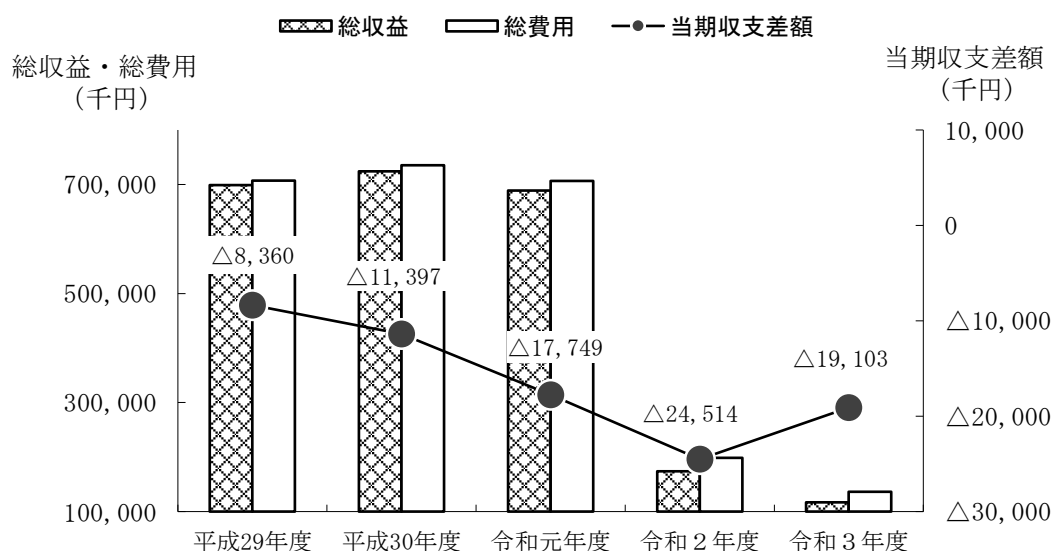
(単位：円、%)

区 分	令和2年度	令和3年度	前年度比較	
			増減額	増減率
総 収 益	174,105,329	117,073,132	△57,032,197	△32.8
総 費 用	198,618,786	136,176,071	△62,442,715	△31.4
当期収支差額	△24,513,457	△19,102,939	5,410,518	22.1

(④1401_ふるさと公社_経営状況)

※ 総費用には、法人税等納税充当金を含む。

総収益・総費用及び当期収支差額の推移



一般社団法人遠野ふるさと公社

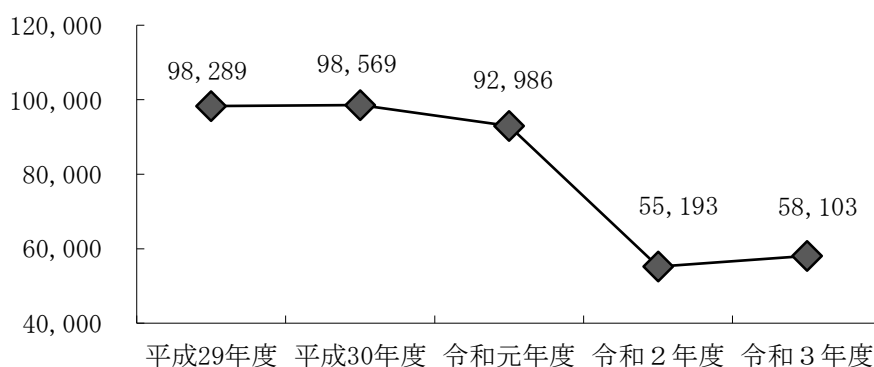
(単位：千円)

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
総収益	698,657	723,848	688,752	174,105	117,073
総費用	707,017	735,245	706,501	198,619	136,176
当期収支差額	△8,360	△11,397	△17,749	△24,514	△19,103

(④1402_ふるさと公社_総収入等の推移)

(人)

合計入込数



一般社団法人遠野ふるさと公社

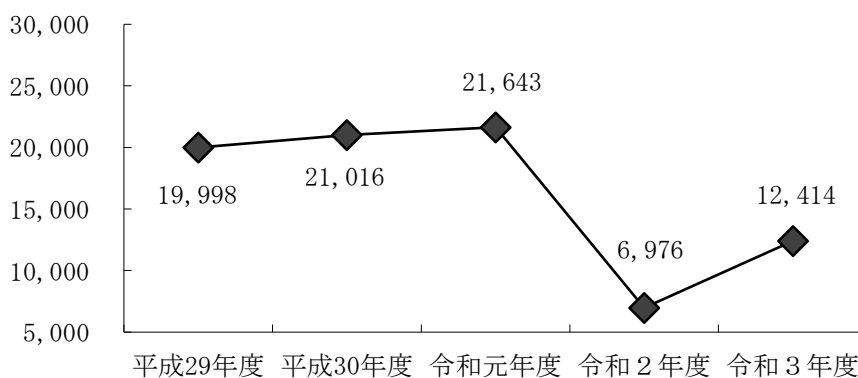
(単位：人、%)

区分		入込数					前年度比較	
No.	施設名	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	増減	増減率
1	ふるさと村	29,974	29,577	26,441	9,962	13,526	3,564	35.8
2	たかむろ水光園	68,315	68,992	66,545	45,231	44,577	△654	△1.4
計		98,289	98,569	92,986	55,193	58,103	2,910	5.3

(④1403_ふるさと公社_01入込数)

(千円)

売店・販売部門の売上推移



一般社団法人遠野ふるさと公社

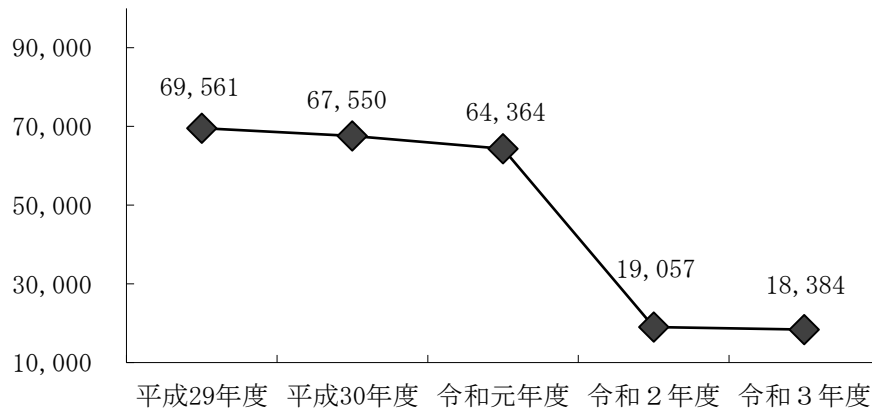
(単位：千円、%)

区分		売店・販売部門の売上推移					前年度比較	
No.	施設名等	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	増減	増減率
1	売店 ふるさと村	11,320	10,430	8,984	252	6,210	5,958	2,364.3
2	部門 たかむろ水光園	8,678	10,586	12,659	6,724	6,204	△520	△7.7
計		19,998	21,016	21,643	6,976	12,414	5,438	78.0

(④1404_ふるさと公社_02売店・販売)

(千円)

食堂部門の売上推移



一般社団法人遠野ふるさと公社

(単位：千円、%)

区分		食堂部門の売上推移					前年度比較	
No.	施設名	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	増減	増減率
1	ふるさと村	16,431	15,473	14,917	2,455	0	△2,455	皆減
2	たかむろ水光園	53,130	52,077	49,447	16,602	18,384	1,782	10.7
計		69,561	67,550	64,364	19,057	18,384	△673	△3.5

(④1405_ふるさと公社_03食堂)

(注) ふるさと村の食堂部門については、たかむろ水光園で食事の提供を行ったため売上はなし。

(2) 財務状況

表 1 損益計算書

一般社団法人遠野ふるさと公社

(単位：円、%)

区 分		令和 2 年度	令和 3 年度	前年度比較	
				増減額	増減率
1 収入	(1)事業収入	158,314,111	107,288,496	△51,025,615	△32.2
	(2)事業外収入	15,691,161	9,784,636	△5,906,525	△37.6
	計	174,005,272	117,073,132	△56,932,140	△32.7
2 支出	(1)事業支出	198,206,632	135,752,452	△62,454,180	△31.5
	(2)事業外支出	327,654	351,619	23,965	7.3
	計	198,534,286	136,104,071	△62,430,215	△31.4
収支差額		△24,529,014	△19,030,939	5,498,075	22.4
特別利益		100,057	0	△100,057	皆減
特別損失		0	0	0	0.0
法人税等納税充当金		84,500	72,000	△12,500	△14.8
当期収支差額		△24,513,457	△19,102,939	5,410,518	22.1
前期繰越収支差額		△69,255,374	△93,768,831	△24,513,457	△35.4
次期繰越収支差額		△93,768,831	△112,871,770	△19,102,939	△20.4

(④1408_ふるさと公社_損益計算書)

表2 貸借対照表

一般社団法人遠野ふるさと公社

(単位：円、%)

区 分	令和2年度	令和3年度	前年度比較	
			増減額	増減率
1 資産	47,085,987	35,935,758	△11,150,229	△23.7
(1) 流動資産	45,299,517	34,577,653	△10,721,864	△23.7
現金預金	28,765,666	20,432,066	△8,333,600	△29.0
売掛金	4,093,961	4,596,338	502,377	12.3
商品	530,917	323,741	△207,176	△39.0
仕掛品	769,112	883,327	114,215	14.9
立替金	122,760	0	△122,760	皆減
貯蔵品	1,078,222	952,469	△125,753	△11.7
未収金	9,722,919	7,214,082	△2,508,837	△25.8
前払費用	272,960	245,630	△27,330	△10.0
貸倒引当金	△57,000	△70,000	△13,000	△22.8
(2) 固定資産	1,786,470	1,358,105	△428,365	△24.0
建物附属設備	3,930,000	3,930,000	0	0.0
工具器具備品	3,543,093	3,543,093	0	0.0
減価償却累計額	△6,406,542	△6,254,907	151,635	2.4
無形固定資産	580,000	0	△580,000	皆減
電話加入権	89,919	89,919	0	0.0
投資有価証券	50,000	50,000	0	0.0
2 負債	69,854,818	77,807,528	7,952,710	11.4
(1) 流動負債	9,854,818	19,046,528	9,191,710	93.3
買掛金	2,474,917	2,801,903	326,986	13.2
未払金	6,603,987	15,299,183	8,695,196	131.7
仮受金	691,414	873,442	182,028	26.3
未払法人税等	84,500	72,000	△12,500	△14.8
(2) 固定負債	60,000,000	58,761,000	△1,239,000	△2.1
長期借入金	60,000,000	58,761,000	△1,239,000	△2.1
3 正味財産	△22,768,831	△41,871,770	△19,102,939	△83.9
(1) 一般正味財産	△22,768,831	△41,871,770	△19,102,939	△83.9
(うち基本金)	71,000,000	71,000,000	0	0.0
負債及び正味財産合計	47,085,987	35,935,758	△11,150,229	△23.7

5 一般社団法人遠野わさび公社

地域に適した優良なわさび苗の開発、生産及び供給と流通に係る調査研究、わさびを活用した特産品の研究開発、生産技術の指導、公共施設の管理受託等、地域の産業振興と活性化を目的に設立された法人であり、平成25年4月1日の一般社団法人への移行時に「社団法人宮守わさびバイオテクノロジー公社」から名称を変更した。

遠野市進化まちづくり検証委員会による第三セクター等の検証結果を踏まえ、平成28年度から令和2年度までを計画期間とする公社5カ年計画と令和元年度から令和5年度までを計画期間とする中期経営計画により経営改革に取り組んできた。

その一つとして根わさびの生産販売に取り組み、わさび苗の販売と合わせた事業収入の金額は10,570千円と令和元年度から3期連続して1千万円を超えたが、安定的に生産・供給できる体制になく、事業収入の先行きは不透明である。

わさび苗の生産供給では、市内・県内外の根わさび・畑わさび生産者からの受注と公社の事業使用分を見込み、クローン苗、実生苗及び分根苗を合計71,178本（前年度53,230本）生産、8,000本（前年度23,288本）を仕入れ、そのうち総販売本数は62,266本（前年度47,282本）だった。販売本数の増は、岩手町でのソーラーシェアリングによる林間用わさび苗の受注販売によるものであった。しかし、空調設備が故障し増殖個体の枯れ症状により9割を廃棄した。また、令和2年度にクローン苗の元個体の不良が確認されたため、令和3年度は茎頂培養を実施し個体を確保した。

根わさび生産販売では、周年市場出荷を目標に掲げて取り組んだが、新型コロナウイルス感染症の影響により収穫を7月にずらし出荷した根わさびは平均単価3,000円/kgの安価となり、9～3月は生育不良のため収穫時期を年度末としたことから、根わさび、加工原料等の収穫量及び販売額は目標に達しなかった。

わさび振興事業では、公社が生産者に直接出向き集荷したことから、全体出荷量は12,289kg（前年度10,280kg）と2,240kgの増となったが、販売額は7,496千円（前年度8,477千円）と981千円の減であった。

経営成績では、総収益は22,965千円（前年度26,032千円）で3,067千円（△11.8%）の減少となった。総費用は25,361千円（前年度24,354千円）で1,007千円（4.1%）増加し、当期収支差額は△2,396千円（前年度1,679千円）で△4,075千円（△242.7%）の減少となった。これに前期繰越収支差額1,421千円を加えた次期繰越収支差額は△975千円となった。

わさび苗の価格は原価を下回る価格で販売されていることから、市況や需要の動向を勘案し価格決定を行う必要がある。また、計画的な人材育成も喫緊の課題であることから早急に検討し、収支バランスの取れた持続可能な法人経営をされたい。

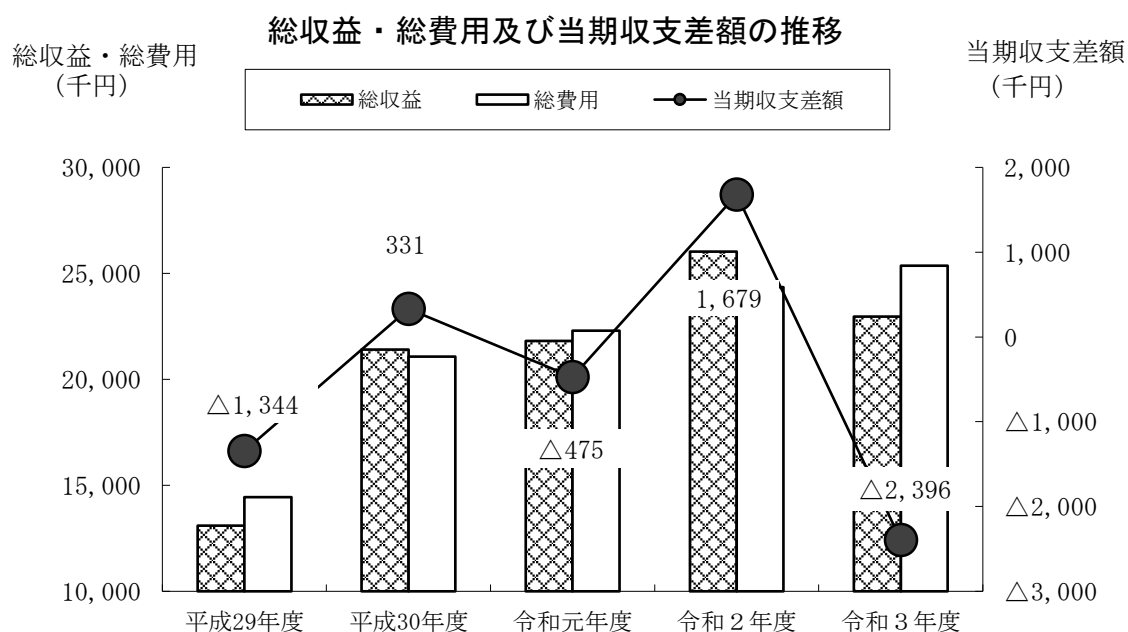
(1) 経営状況

(単位：円、%)

区 分	令和2年度	令和3年度	前年度比較	
			増減額	増減率
総 収 益	26,032,432	22,965,139	△3,067,293	△11.8
総 費 用	24,353,537	25,361,126	1,007,589	4.1
当期収支差額	1,678,895	△2,395,987	△4,074,882	△242.7

(④1501_わさび公社_経営状況)

※ 総費用には、法人税等納税充当金を含む。



一般社団法人遠野わさび公社

(単位：千円)

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
総収益	13,098	21,408	21,815	26,032	22,965
総費用	14,442	21,077	22,290	24,354	25,361
当期収支差額	△1,344	331	△475	1,679	△2,396

(④1502_わさび公社_総収入等の推移)

(2) 財務状況

表 1 損益計算書

一般社団法人遠野わさび公社

(単位：円、%)

区 分		令和 2 年度	令和 3 年度	前年度比較	
				増減額	増減率
1 収入	(1) 事業収入	10,260,760	10,569,709	308,949	3.0
	(2) 基本財産運用収入	15	26	11	73.3
	(3) 営業外収益	15,771,657	12,395,404	△3,376,253	△21.4
	補助金収入	15,313,840	11,250,054	△4,063,786	△26.5
	雑収入	457,817	1,145,350	687,533	150.2
	計	26,032,432	22,965,139	△3,067,293	△11.8
2 支出	(1) 事業費	15,048,405	15,816,349	767,944	5.1
	(2) 管理費	9,233,132	9,472,777	239,645	2.6
	(3) 法人税等納税充当金	72,000	72,000	0	0.0
	計	24,353,537	25,361,126	1,007,589	4.1
当期収支差額		1,678,895	△2,395,987	△4,074,882	△242.7
前期繰越収支差額		△258,025	1,420,870	1,678,895	650.7
次期繰越収支差額		1,420,870	△975,117	△2,395,987	△168.6

(④1503_わさび公社_損益計算書)

表2 貸借対照表

一般社団法人遠野わさび公社

(単位：円、%)

区 分	令和2年度	令和3年度	前年度比較	
			増減額	増減率
1 資産	9,841,314	9,437,452	△403,862	△4.1
(1)流動資産	8,348,177	7,944,315	△403,862	△4.8
現金及び預金	2,177,654	919,141	△1,258,513	△57.8
売掛金	1,059,472	1,287,542	228,070	21.5
仕掛品	3,628,248	3,722,251	94,003	2.6
前払費用	350,000	770,000	420,000	120.0
未収入金	960,003	1,072,581	112,578	11.7
積立金	172,800	172,800	0	0.0
(2)固定資産	1,493,137	1,493,137	0	0.0
構築物	948,363	948,363	0	0.0
工具器具備品	290,641	290,641	0	0.0
一括償却資産	244,133	244,133	0	0.0
出資金	10,000	10,000	0	0.0
2 負債	3,420,444	5,412,569	1,992,125	58.2
(1)流動負債	3,420,444	5,412,569	1,992,125	58.2
買掛金	296,287	148,648	△147,639	△49.8
未払費用	424,350	2,273,839	1,849,489	435.8
前受金	2,640,000	1,056,000	△1,584,000	△60.0
未払消費税	0	341,000	341,000	皆増
預り金	△12,193	1,521,082	1,533,275	12,575.0
未払法人税等	72,000	72,000	0	0.0
3 純資産	6,420,870	4,024,883	△2,395,987	△37.3
(1)資本金	5,000,000	5,000,000	0	0.0
(2)利益剰余金	1,420,870	△975,117	△2,395,987	△168.6
負債及び純資産合計	9,841,314	9,437,452	△403,862	△4.1

(④1504_わさび公社_貸借対照表)